

たとえを用いて話す理由

マルコによる福音書 4:10-12	マタイによる福音書 13:10-17	ルカによる福音書 8:9-10	ヨハネによる福音書
<p>10 イエスがひとりになられた時、そばにいた者たちが、十二弟子と共に、これらの譬について尋ねた。</p> <p>11a そこでイエスは言われた、「あなたがたには神の国の奥義が授けられているが、</p> <p>11b ほかの者たちには、すべてが譬で語られる。</p> <p>12 それは／『彼らは見るには見るが、認めず、／聞くには聞くが、悟らず、／悔い改めてゆるされることがない』／ためである」。</p>	<p>10 それから、弟子たちがイエスに近寄ってきて言った、「なぜ、彼らに譬でお話しになるのですか」。</p> <p>11 そこでイエスは答えて言われた、「あなたがたには、天国の奥義を知ることが許されているが、彼らには許されていない。</p> <p>12 おおよそ、持っている人は与えられて、いよいよ豊かになるが、持っていない人は、持っているものまでも取り上げられるであろう。</p> <p>13a だから、彼らには譬で語るのである。</p> <p>13b それは彼らが、見ても見ず、聞いても聞かず、また悟らないからである。</p> <p>14 こうしてイザヤの言った預言が、彼らの上に成就したのである。『あなたがたは聞くには聞くが、／決して悟らない。見るには見るが、決して認めない。</p> <p>15 この民の心は鈍くなり、／その耳は聞えにくく、／その目は閉じている。それは、彼らが目で見ず、耳で聞かず、心で悟らず、／悔い改めていやされることがないためである』。</p> <p>16 しかし、あなたがたの目は見ており、耳は聞いているから、さいわいである。</p> <p>17 あなたがたによく言っておく。多くの預言者や義人は、あなた</p>	<p>9 弟子たちは、この譬はどういう意味でしょうか、とイエスに質問した。</p> <p>10a そこで言われた、「あなたがたには、神の国の奥義を知ることが許されているが、</p> <p>10b ほかの人たちには、見ても見えず、聞いても悟られないために、譬で話すのである。</p>	